

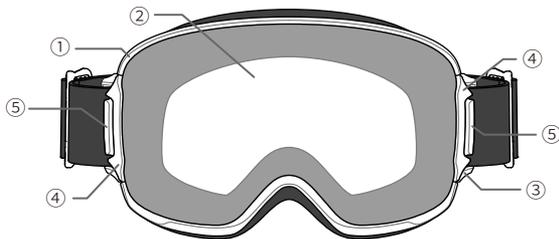
絵表示について

この取扱説明書の絵表示と意味は次の通りです。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

- ⚠ 警告: 記載事項をお守りいただかないと、大きな事故や重傷を負う可能性のあることを示しています。
- ⚠ 注意: 記載事項をお守りいただかないと、軽傷を負うか、この製品が破損する可能性があることを示しています。
- ❗ 守っていただくべき事項を示しています。

【各部の名称】

- ① ソフトフレーム
- ② レンズ
- ③ ハードフレーム
- ④ レンズパーツ
- ⑤ スイッチパーツ



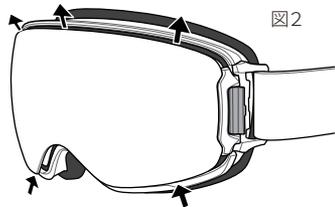
A - BLOW SYSTEM

本製品はゴーグルを装着したままで、内部に溜まった湿気を排気するための構造『A-BLOW SYSTEM』を装備しています。ゴンドラやリフトの乗車時、ハイクアップなどによる体温上昇時、フェイスマスク着用による呼気の上昇など、ゴーグル内に湿気が発生して、くもりやすい状況においてその循環効果を発揮します。以下の使用方法を御理解いただき、正しくお使い下さい。

【ご使用方法】

本体左右にあるスイッチパーツ⑤を手前に引き出します(図1)。その際、スイッチパーツと連動してレンズ②がソフトフレーム①から離れ前方へスライドします。この状態でレンズがフレームと分離することで、全方位から換気が行われます(図2)。

滑走時にレンズを元へ戻す場合は、逆にスイッチパーツ⑤を顔側へ回転させます。その際レンズがフレームに隙間なくしっかりとおさまっていることをご確認ください。



警告

- ⚠ 『A-BLOW SYSTEM』を使用し、レンズを開けたままでの滑走、または滑走中のパーツ作動は絶対にしないでください。レンズ脱落により、けがの原因にもつながりますので大変危険です。

使用上の注意

- ❗ 滑走前には必ずレンズがしっかりと隙間なくフレームに収まっていることを確認してください。
- ❗ スイッチパーツが確実にロックできない場合は、ベルトを締めすぎている可能性がありますので、ゴーグルのベルトを緩めて調整してください。
- ❗ 降雪・降雨や強風時には『A-BLOW SYSTEM』を作動させないでください。雪や水滴が浸入して曇りやすくなる場合があります。『A-BLOW SYSTEM』はゴーグル内部の空気循環を促す構造であり、曇り止め効果を保証するものではありません。

レンズ交換の方法

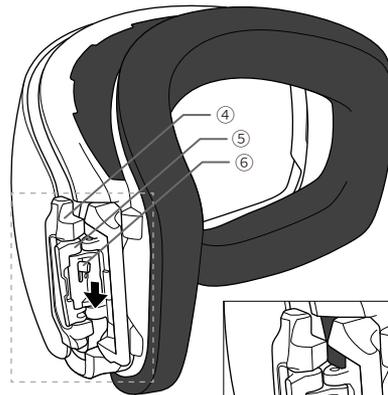


図3: ゴーグル左後背図

【各部の名称】

- ④ レンズパーツ
- ⑤ スイッチパーツ
- ⑥ ロックパーツ

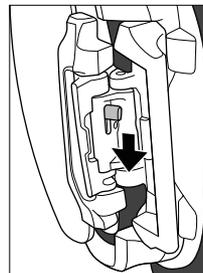


図3-1 (図3破線部の拡大)

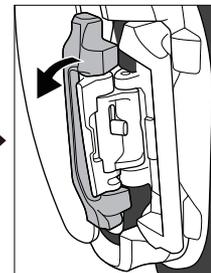


図3-2 (図3破線部の拡大)

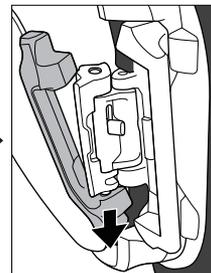


図3-3 (図3破線部の拡大)

まず、『A-BLOW SYSTEM』を作動させる手順(図1)に従ってスイッチパーツ⑤を左右どちらも操作しレンズを前方へ出しておきます。

次にスイッチパーツ⑤の裏側にあるロックパーツ⑥(薄いグレー部分)を下方向に押し下げます。(図3-1) ロックパーツ⑥を押し下げたまま、レンズパーツ④(薄いグレー部分)の上部をフレーム前方へ倒し(図3-2)、そのまま下方向に押す(図3-3)ことでスイッチパーツ④下部の突起からレンズパーツ⑤が外れます。左右同じように取り外します。

レンズを装着する場合は取り外しと逆の手順で、ロックパーツ⑥を押し下げたまま、レンズパーツ④下側の穴をスイッチパーツ⑤の下部突起に当て、レンズパーツ上部の穴にロックパーツ⑥が噛みこむよう取り付けます。その際、しっかりロックパーツ⑥が上まで上がりきっているかご確認ください(上がりきっていないと、レンズをフレームに収めた際にしっかりと閉まりきらず、事故や故障の原因に繋がります)。

使用上の注意

- ⚠ 滑走前にはレンズがレンズパーツとフレームにしっかりと固定されていることを必ず確認してください。取り付けが不十分な場合は、転倒時のゴーグル破損やレンズ脱落により、けがの原因にもつながりますので大変危険です。
- ❗ レンズを取り付ける場合には、無理な外圧を加えないでください。ゴーグルの破損につながります。
- ❗ スペアレンズをお求めの場合は品番をよくお確かめの上でご用命ください。

※製品に関するお問い合わせ

**山本光学株式会社**

〒577-0056 大阪府東大阪市長堂 3-25-8